

**東海大学医学部附属八王子病院では受診時に患者さんから得られた診療情報等を  
共同研究機関に提出して下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」の承認、及び医学部長・病院長の許可を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題】**

気道異物による窒息に対する多施設前向き観察研究

**【共同研究の研究機関及び研究代表者】**

研究責任者：日本医科大学付属病院 救命救急科 五十嵐 豊

研究参加施設：日本救急医学会に参加の全国の救命救急センター及び救急科を有する施設

**【研究の目的について】**

気道異物による窒息で救急搬送された患者を対象に多施設共同前向き観察研究を行い、本邦における窒息の現状を把握し、応急手当や治療に関するエビデンスを提供すること。

**【研究の方法について】**

研究期間：許可日より 2023 年 3 月 31 日まで

研究対象者：2020 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに気道異物による窒息によって救急搬送された患者

研究に用いる情報の種類：

患者背景（年齢、性別、既往歴、生活歴、ADL、介護度など）、プレホスピタルの情報（発生状況、時間経過、現場でのバイタルサイン、異物の種類、閉塞部位、心肺停止の有無、気管挿管の有無、アドレナリンの投与量など）、治療法（気管挿管、低体温療法）、転帰（発生 30 日後の Cerebral performance category scale）など

**【利益相反に関する事項】** この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

**【個人情報保護について】**

本研究では、得られた診療情報等を電子的な方法にて共同研究機関に送付しますが、研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。研究成果の公表について この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

**【問い合わせ等の連絡先】** 東海大学医学部附属八王子病院 救急医学科

研究責任者 大塚洋幸

問い合わせ担当者 杉田真理子